

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 7 部門第 4 区分
【発行日】 令和 7 年 4 月 30 日 (2025.4.30)

【国際公開番号】 WO2024/089866
【出願番号】 特願 2024-552631 (P2024-552631)
【国際特許分類】
H02K 3/18 (2006.01)
H02K 3/28 (2006.01)
【FI】
H02K 3/18 P
H02K 3/28 M

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 7 年 2 月 20 日 (2025.2.20)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

10 × N 個 (N は自然数) の磁極を有する回転子と共に電動機を構成する固定子であって、
12 × N 個のティースが周方向に配列された環状の固定子コアと、
12 × N 個のティースの各ティースに巻かれた内側巻線と、前記内側巻線の外側に巻かれた外側巻線と
を有し、
前記内側巻線と前記外側巻線とは並列に接続され、
12 × N 個のティースのうちの第 1 のティースに巻かれた内側巻線と、第 2 のティース
に巻かれた内側巻線とが直列に接続され、
前記第 1 のティースに巻かれた外側巻線と、前記第 2 のティースに巻かれた外側巻線と
が直列に接続されている
固定子。

30

【請求項 2】
前記第 1 のティースに巻かれた前記内側巻線が前記第 2 のティースまで延在し、前記第 2 のティースに巻かれることによって、前記第 2 のティースに巻かれた前記内側巻線を構成する
請求項 1 に記載の固定子。

【請求項 3】
前記第 1 のティースに巻かれた前記外側巻線が前記第 2 のティースまで延在し、前記第 2 のティースに巻かれることによって、前記第 2 のティースに巻かれた前記外側巻線を構成する
請求項 1 または 2 に記載の固定子。

40

【請求項 4】
前記第 1 のティースと前記第 2 のティースは、前記周方向に隣り合うティースである
請求項 1 または 2 に記載の固定子。

【請求項 5】
前記外側巻線を構成する導線の断面積は、前記内側巻線を構成する導線の断面積よりも大きい

50

請求項 1 または 2 に記載の固定子。

【請求項 6】

前記固定子コアは、それぞれ少なくとも 1 つのティースを有する複数の分割コアを、前記周方向に組み合わせたものである

請求項 1 または 2 に記載の固定子。

【請求項 7】

前記固定子コアは、それぞれ少なくとも 2 つのティースを有する複数の連結コアを、前記周方向に組み合わせたものである

請求項 1 または 2 に記載の固定子。

【請求項 8】

各連結コアの前記少なくとも 2 つのティースに、同じ相の前記内側巻線と同じ相の前記外側巻線とが巻かれている

請求項 7 に記載の固定子。

【請求項 9】

前記固定子コアに取り付けられた絶縁部をさらに有し、

前記第 1 のティースに巻かれた前記内側巻線と、前記第 2 のティースに巻かれた前記内側巻線との間の部分は、前記絶縁部に沿って巻かれている

請求項 1 または 2 に記載の固定子。

【請求項 10】

前記第 1 のティースに巻かれた前記内側巻線および前記外側巻線と、前記第 2 のティースに巻かれた前記内側巻線および前記外側巻線とでは、前記回転子から見た巻き方向が互いに逆方向である

請求項 1 または 2 に記載の固定子。

【請求項 11】

請求項 1 または 2 に記載の固定子と、

前記固定子の内側に回転可能に設けられた前記回転子と
を備えた
電動機。

【請求項 12】

請求項 11 に記載の電動機と、
前記電動機によって駆動される圧縮機構と
を備えた圧縮機。

【請求項 13】

請求項 12 に記載の圧縮機と、凝縮器と、減圧装置と、蒸発器とを有する
冷凍サイクル装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0059

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0059】

<インシュレータ>

図 8 は、固定子 1 を示す斜視図である。図 9 は、固定子コア 10 の分割コア 10A と、これに取り付けられる絶縁部としてのインシュレータ 30 を示す図である。図 10 は、固定子 1 を図 8 に矢印 A で示した方向から見た図である。図 11 は、固定子 1 を図 8 に矢印 B で示した方向から見た図である。

10

20

30

40

50